



しみずっ子だより

未来ある子どもたちのために

校長 藍原 万里子

この冬は、四十〜四十五年ぶりの大雪に見舞われ、学校でも給食を食べて一斉下校をするなどの対応になりました。

特に、一月十四日の大雪は、あつという間に銀世界となり、自然の凄さを改めて見ることでなりました。

さて、今年度も残りわずかとなりました。六年生は卒業を控え、在校生は進級に備え、学校は、次への準備の支度が始まりました。緊張や希望の入り混じったこの時期だからこそ、校庭に聳えるヒマラヤ杉の雄大さに驚かされます。雨の日、風の日、そしてこの大雪など自然の猛威にも耐え続け、子どもたちに「生きる」ということの素晴らしさを力強く教えてくれているように思います。

また、妻田葉師の大楠も四季折々の姿を魅せながら、子どもたちに優しく微笑みをかけてくれています。そしてそれは、清水小学校校歌に

「み空に高く 伸び立ちて

緑 豊かな大楠の

幾代に経ても かぐわしき

風を 光りを 呼べるかな」

と、歌い継がれているように、子どもたちにとってはとても大きな存在となり、雄大なヒマラヤ杉や大楠に大きな力をいただきながら、夢に向かって遊びに勉強に頑張っています。子どもたちには、夢や希望に向かって羽ばたいてほしいと願っています。

「教育の道は、

家庭の教えで芽を出し、

学校の教えで花が咲き、

世間の教えで実が成る」

と、言われます。

どうぞ、未来ある子どもたちに、保護者の皆様、地域の皆様、温かい声援をよろしくお願いいたします。

中学校見学



六年担任 関根 瞳

二月十日、睦合中学校、睦合東中学校に分かれて、中学校見学会が行われました。土曜に降った雪の影響で足元の悪い中でしたが、無事に行くことができました。

睦合中学校では体験授業があり、八つのコースに分かれて中学校の先生からの授業を受けました。睦合東中学校では各クラスの様子を中学三年生に引率してもらいながら見学しました。

また、生徒会による中学校生活の説明を聞く中で、六年生はこれから始まる新しい学習の様子や、部活動の様子などについて、イメージが深まったようでした。

最後に、部活動見学をしました。校庭の部活動は、雨の日の練習風景を見学させていただきました。子どもたちは、希望する部活動の練習を熱心に見学していました。

今回の中学校見学会を通して、中学校入学への夢が大きく膨らんだことと思います。

クラブ発表会

担当 志村 智恵美

今年度のクラブ活動の集大成として、一月二十二日（水）にダンスクラブと二月十九日（水）に読書クラブのクラブ発表会がありました。

第一回目のダンスクラブの発表会は、体育館で、四つのグループに分かれた児童オリジナルの創作ダンスと、ダンスクラブ全員の顧問の山田先生の振り付けによるダンスを披露しました。

第二回目の読書クラブの発表は、第一図書室で、ペイプシートや紙芝居などを行いました。素敵な朗読の声で優雅な休み時間を過ごすことができました。

第三回目として、三月十二日（水）に音楽室で、音楽クラブの発表会が予定されています。待ち遠しいです。

六年生を送る会

児童会担当 小萩沢 さくら

三月三日に、六年生を送る会が行われました。二月の代表委員会で決まった「六年生 苦難をのりこえ 大空へ」のスローガンを合言葉に、一〜五学年は体育館の飾り付けや出し物の練習に取り組みました。体育館には各学年が工夫をこらして作った飾り付けがされていて、とても華やかでした。

学年の出し物では、どの学年も六年生への感謝の気持ちを込めて、合唱や合奏、呼びかけ、群読等の発表を行いました。

六年生は、各学年の発表の感想を、自分の思い出とともに発表してくれました。そして息の合った合奏と在校生へのメッセージを寸劇にして表現してくれました。そして、ぞうきんのプレゼントもいただきました。「学校をびかびかにしてください」という六年生の言葉に、5年生は緊張しながらも大事そうに受け取っていました。清水小学校をより良い学校にしてほしいという六年生の思いを在校生みんながしっかりと受けとめたと思います。

六年生と在校生、先生方のそれぞれが、感謝とエールの気持ちを伝え合うことができ、あたたかい雰囲気にも包まれた会になりました。

春休みに向けて

児童指導担当 井上 章

愛のチャイムが十七時になりました。学校では愛のチャイムを家で聞くように指導しています。十七時を過ぎても子どもが遊んでいる場合、声をかけてください。

ネット端末によるトラブルが増えています。子どもにネット端末を持たせたり、使用させたりする機会が多くなってきたと思います。事件に巻き込まれないよう使用する際のルール等を十分家族で話し合ってください。

子どもだけでお金を使って過ごす場所へは行かないよう、指導をしています。トラブルや事件に巻き込まれないよう、お金の使い方などについて家庭でも話し合ってください。

今年度の振り返りをして、進級、進学に向けての心の準備をしましょう。新年度、よいスタートができることを教師一同期待しています。



六年生の思い

楽しかったフエステイバル

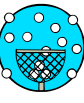
一組 K S

フエステイバルでは、一組は「ミステリー迷路」をやりました。前日の準備からみんなワクワクしていました。最後のフエステイバルの準備は完璧だと思いました。

フエステイバル当日は、いろいろなお店を回りました。自分より下の学年の子たちがつともすごいお店をやっている、「負けたくない。」と思いました。できれば、全部のお店を回りたいけど無理だったので、くやしかったです。

他のお店を見ていて、絶対に負けられないし大成功させたいと思いました。しかも、6年生は二組、三組、四組が特別教室でお店をやっていたから、人があまり来なかった。一人一人のお客さんを大切にしたいと心掛けました。六年間いろいろなお店を見てきて、どのクラスもみんな団結してできているように感じました。毎年のように今年もとても楽しくて、うれしくて、とっても笑顔がたくさんあふれていたと思いました。これからも、笑顔でたくさんフエステイバルしてほしいと思いました。

最後の運動会



二組 W S

小学校最後の運動会は、クラスみんなが優勝したいという思いを一つにして挑みました。

団体競技の背中渡りでは、空いた時間を使って練習をしました。最初は、「痛い」や「きつい」という声が多く聞こえましたが、本番直前には、全員で声をかけ合いながら、一位を目指して練習をすることができました。結果は四位だったけれど、ぼくは、あの時クラスが一つになれて、本当にうれしかったです。

ぼくは、開会式で児童代表の言葉を言いました。たくさんの方がいて、とても緊張しました。どの学年も、大きな行事であるこの運動会を一生懸命でできるように思いを込めて、「どの色も優勝目指して頑張ってください。」と言いました。その言葉通り、どの色も無我夢中で競技をしていました。特に最後のリレーでは、青組が、最後まであきらめずに本気で走っている姿に感動しました。

目標であった優勝はできませんでしたが、協力し合っできて、みんながつとも満足した表情を浮かべていました。とても思い出深い運動会になりました。

思い出になった日光修学旅行

三組 M S

ずっと楽しみにしていた日光修学旅行に行きました。残念ながら雨で見学できなかったところもあったけど、すごく楽しかったです。

滝は、湯滝と華厳の滝を見学しました。どちらもとても迫力があって驚きました。また、紅葉も赤やオレンジ、黄色でとてもきれいで感動しました。

日光東照宮では、行く前の調べ学習で見たときと実際に見たときでは雰囲気も少し違って、三猿や眠り猫、五重塔など有名な文化遺産は、すごく勉強になりました。特にすごかったのは、鳴龍で、天井に龍の絵があり、拍子木の音が響くと、本当に龍が鳴いているようでした。

バスの中では、移動が長くて元気がなくなってしまった人もいましたが、各グループで考えた出し物のカラオケやなどなどみんなで盛り上がり、楽しかったです。日光の有名なものをたくさん見ることができ、すごく楽しい思い出になりました。また、この二日間で、絆が深まりお互いに友だちのことを思い合うクラスになったと思います。卒業までにもつともつと絆が深まると思います。また日光に行きたいです。

ISS再認証

四組 S S

ぼくにとってISSとは、ほこりで努力の象徴です。三年生の時、突然おそった地震のことをもとに四年生のときには優しさについて学び、授業参観で発表しました。五年生のときには、危ない場所を見つけてそこをどうしたら危なくないようにできるか考えたり、初めて委員会に入ってISSのことを各委員会で行ったりしました。

そして六年生、最高学年として低学年の手本となるべき年でした。最初に最後のISS再認証式典を行ったり、三年生や五年生にISSのことを伝えたりしました。このように三年間、ISSにかかわる様々なことがありました。

ぼくが一番印象に残った出来事は、六年生の再認証式典です。ぼくは認証式典で音楽隊として元気宣言ソングの歌の伴奏(鉄琴)をしました。休み時間にもずっと練習をし、しっかり譜面を覚え、堂々と演奏することができました。式典の間に長時間じっと座っているのはとても疲れましたが、無事に認証できてよかったです。

ISSのバトンは下級生につなげたと思います。ぼくたち六年生が卒業しても、ISSの精神は引き継いでほしいと思います。

学校からのお願い

新年度のスタートに向けて次の点をご協力いただきませうお願いいたします。

(一) 学級連絡網回収について

年度末になりましたので、学級連絡網を回収します。六年生は、三月十八日(十九日)に持たせてください。一(五)年生は、新年度の始業式の日(四月七日)に持たせてください。

(二) 児童の名札について

新年度も一年生はクラスカラーの名札、二年生以上は学年カラーの名札を着用します。

新二年生：白

新三年生：赤

新四年生：黄色

新五年生：緑

新六年生：青



新一年生の名札は、PTAからの入学祝、新二年生の名札は、進級祝です。新三(六)年生は、現在の名札を学年・組・名前を入れ替えて引き続き使用します。名札が無くなったりこわれたりした場合は、担任に連絡し新しく購入してください。一枚五十円です。

(三) 上履きリサイクルについて

本校では、週明けに上履きを忘れた児童に貸し出しをしています。現在大きいサイズの上履きが数少ないので、卒業等で使用しなくなった上履きの寄付をお願いします。

また、貸りた上履きは、必ず洗ってすみやかに担任に返すよう、保護者の皆様のご協力をお願いいたします。

(四) 体育着その他の準備について

本校の体育着は、上は白、下は紺の「体育着」として販売されているものを使用し、必ず左胸に学年・組・名前を書くことになっています。

児童が安全に学習するためにも、新年度に向けて大きさを確認してください。

また、防災頭巾やお道具箱、絵の具セットの中身等の補修や補充もお願いいたします。